

平成26年度「エンジニアリング功労者賞・奨励特別賞」
候補の推薦要項

一般財団法人エンジニアリング協会

＜表彰の対象＞

1. 次の各号のいずれかに該当し、他の模範となるべき個人、グループまたは企業を表彰の対象とします。参考例については、付表「表彰項目および参考例」をご参照ください。

「エンジニアリング功労者賞」

I. 国際協力

- (1) 海外におけるわが国エンジニアリング産業の諸活動に関与し、わが国エンジニアリング産業の評価・信用を著しく高めたとき。
- (2) 海外におけるわが国エンジニアリング産業の諸活動に永年に亘って関与し、当該国との友好を著しく深めたとき。

II. エンジニアリング振興

- (1) わが国エンジニアリング産業の技術力、管理手法等の向上に著しく貢献したとき。
- (2) エンジニアリングに係わる学術研究を通じ、わが国エンジニアリング産業の発展に著しく貢献したとき。
- (3) 新しい分野の開発・需要創出等によりわが国エンジニアリング産業の発展に著しく貢献したとき。

III. 環境貢献

わが国エンジニアリング産業の諸活動を通じ、CO₂の削減、省エネルギー・省資源等地球環境対策をはじめ、大気汚染・水質汚濁対策等の環境保全、環境問題の改善に大きく貢献したとき。

IV. 中小規模プロジェクト枠

国内、国外を問わず新規性（システム全体のみならずその構成要素の一部について新規性があると認められる場合も含む）を有し、わが国エンジニアリング産業の発展に貢献したもの。「きらりと光る案件や技術」を対象とする。プロジェクト規模としては、概ね10億円以下とする。

「エンジニアリング奨励特別賞」

- I. まだ実プロジェクトには至っていないが、実証された、先駆的な技術開発であって、商業的実用化が十分可能であり、それが実用化された場合に、わが国エンジニアリング産業の発展に多大な貢献が期待できるもの。「実プロ化が期待される先駆的技術」を対象とする。
- II. 個別の機器・設備の納入のみでなく、インフラプロジェクトの事業権またはその一部の確保の見込みがあって、設計・建設から維持・管理までを統合的に実施するインフラシステム輸出（“パッケージ型インフラ海外展開”から名称変更）であって、事業形態の深化・事業分野の拡大等により、わが国エンジニアリング産業の発展に著しい貢献が期待されるもの。相手国顧客との受注契約締結後概ね3年以内のものであり、プロジェクトとしての完成を問わない。

2. 表彰の対象者について

- (1) 表彰の対象範囲は、原則として当協会会員（従業員を含む）としますが、当協会会員以外についても、当協会会員または当協会の活動に係わり貢献したものは含めるものとします。また、受賞者の対象が会員以外の企業等のみで構成されている場合にも、推薦があればわが国エンジニアリング産業の発展に先導的かつ画期的な貢献をした案件については表彰の対象とします。
- (2) 上記の会員以外の者には、企業体のみならず、産学連携プロジェクトにおける大学、大学院等の研究機関並びに研究者等を含むものとします。また、外国籍についても対象とします。

3. 表彰の対象案件について

- (1) エンジニアリング功労者賞
個人の業績に係わる場合を除き、概ね過去3～4年以内に完成したものとする。
 - (2) エンジニアリング奨励特別賞
 - ①実証の確認後、概ね2年以内のものとする。
 - ②受注契約締結後、概ね3年以内のものとする。
4. 同種の事由によりすでに日本国から叙勲・褒章を受賞したもの、または大臣表彰を受賞したものは表彰の対象となりません。
なお、エンジニアリング奨励特別賞を受賞した案件については、将来エンジニアリング功労者賞への推薦を行うことを妨げません。

<候補の推薦>

- ・別添様式による推薦書を提出していただきます。
- ・記入に際しては、別添の推薦書記入についてのご参照下さい。
- ・推薦は当協会賛助会員企業の代表者名でお願いします。このほか推薦は当協会の役員、顧問、評議員が行うことができます。
- ・推薦書の代わりに部門責任者名で予備推薦書として提出することができますが、この場合はなるべく早めに正式の推薦書の提出をお願いします。
- ・同一企業からの推薦は、各対象分野につき1～2件程度とします。
- ・これらの提出は必ず貴社の当協会連絡担当者の方を経由して行って下さい。
- ・推薦書または予備推薦書の内容について関係者に対して口頭説明、資料の追加等をお願いする場合がありますので、その節はご協力をお願いいたします。

なお、受賞者は、エンジニアリング功労者選考委員会の審議を経て選考され、6月頃に当協会の理事長が決定します。

<表彰の時期および方法>

7月中旬頃に表彰式が開催され、表彰状および副賞を授与する予定です。

<推薦書または予備推薦書提出締切日> 3月31日(月) 17:30

<提出先> 〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-18-19 (虎ノ門マリビル10階)
一般財団法人エンジニアリング協会 功労者表彰事務局宛
(郵送の場合は簡易書留便でお願いいたします。)

<お問い合わせ先>

本推薦要項について不明な点は下記にお問い合わせ下さい。

一般財団法人エンジニアリング協会 和泉、溝川 (E-mail : award@enaa.or.jp)

電話 : 03-5405-7201 FAX : 03-5405-8201

以 上